

公民館だより Toyosato

T.Y.C. 豊里・米山キッズ交流 マジックで大盛り上がり



5月28日、公民館中ホールにおいて、豊里と米山の小・中学生を対象に交流会を開催しました。

この催しは、T.Y.C.（豊里米山チアーズ）という名称で「町域を越えて仲間と一緒にちょっと大人な楽習体験」をテーマに年3回実施する予定です。内容は、

両者顔合わせを皮切りに、川下りや鍋調理等の体験学習を計画しています。

当日の顔合わせでは、50名のキッズが参加し、それぞれ自己紹介と今後の予定等を確認し合いました。

アトラクションでは、石巻市からマジシャンの「じゅがりこ」さんをお招きし、



楽しいマジックショーやマジック教室を行いました。特に、タネ見破り競争では大いに盛り上がり、初対面でも以前からの友達同士のような雰囲気になって、互いに交流を深め合いました。



すばらしいマジックに歓声と拍手も

好評！ 下町でカフェサロンを開催

5月28日、下町集落センターにおいて40名の皆さんに参加し、カフェサロンを開催。同時にマジックショーを行いました。

これは、地域づくり計画の『寄つたらいい茶プロジェクト』の一環で、今後さらなる市民交流を推進していくための試みとして、下町地区町内会の全面協力のもとに開催したものです。

会場では、本格コーヒーに手づくりドーナツをふるまい、マジシャンじゅがりこのパフォーマンスで和やかサロンとなりました。

この催しで、もっと交流の場や機会が欲しいとの声が多く聞かれました。



交流に花を添えたマジックショー



公民館では、5月18日からホールギャラリーに大変貴重な石盤葺きの数々を展示しています。

これは、豊里町保手出身で、石巻市在住の国選定保存技術保持者 佐々木信平氏のご厚意により実現したもので、ギャラリーには熟練の技の石盤葺き(天然スレート葺き)の数々と、作業用の道具、材料となる世界各国のスレート、玄昌石の原石などを展示しています。

展示は8月末までです。匠の技をどうぞご覧下さい。

㊟ スレートは5月10日、日本地質学会により、宮城県の石に認定されました。

熟練の技 石盤葺きの数々を展示

国選定保存技術保持者 佐々木信平氏(石巻市)が提供



国選定保存技術保持者とは？

文化財保護のために欠くことのできない伝統的な技術・技能を持つ様々な分野の名匠にのみ国が認定し、熟練の技の保存・伝承を図るもので、平成27年7月現在で、佐々木信平氏を含め全国で57名しかいない。

石盤葺きとは？

天然スレート葺きともい、明治以降の西洋建築の屋根などに多く使われ、東京駅が良く知られている。

魚鱗葺、蛤葺、亀甲葺、菱葺、鳥帽子葺などの様々な種類があり、極めて高度な熟練を要する技法である。



佐々木 信平 氏
プロフィール

天然スレート工事の専門家。

現在は、明治から大正にかけて作られた近代建築である重要文化財の修復・復元等を数多く手がけている。特に、東京駅修復が有名。

日本で数少ない歴史的職人で、平成17年、文部科学大臣により国選定保存技術保持者に認定。保手出身、石巻市在住。

思い描いた模様に歓声

～楽しく飾り巻き寿司教室を開催～



5月14日、多目的研修センター調理室において、飾り巻き寿司教室を開催しました。

講師には、飾り巻き寿司インストラクターの千葉淳子先生(仙台市)をお願いし、9人の皆さんに参加して楽しく学びました。

教室は、笑顔いっぱいの楽しい雰囲気の中で、先生に素材の配置や巻き方のコツを教えていただきながら、一つ一つの作業を丁寧に進めました。

作り方は、かんぴょうやチーズ、ほうれん草、魚肉ソーセージなどの素材を計算どおりに配置し、パートを作っていくします。出来上がりの模様を想像しながら作業を進めますが、作業中には、どのような絵になるか分からないので不安半分、期待半分といったところ。

いよいよ巻き寿司が完成。カットするときが最高の盛り上がりです。金太郎飴のように、どこを切っても同じ模様が……。



**町内会、各団体対象に
花苗を配布します**



すばらしいみやぎを創る豊里町協議会では、平成28年度『花いっぱい運動』の一環として、およそ2万本の花苗を準備しています。花苗の配布は下記のとおりです。

各地区の町内会の皆様には、お忙しいところ誠に恐縮ですが、受領いただきますようご協力のほどよろしくお願ひします。

配布日時	6月10日(金)
	午後2時～午後4時30分
配布場所	豊里公民館(ソニー側)

6月の公民館行事

月	日	行 事 内 容	場 所
6月2日(木)		多肉植物寄せ植え教室	公民館中ホール
6月12日(日)		ふるさとスポーツ祭り	運動公園ほか
6月16日(木)		女性セミナー移動研修	山形市平清水
6月26日(日)		町子連つな引き大会	公民館大ホール

今回は、かわいらしい梅の花と、もう一つは子どもに大人気のアンパンマンでした(右写真)。

巻き寿司が完成し、カットしたときは、思い描いた模様になっているので歓声があがりました。

楽しくおいしい飾り巻き寿司は、おもてなしやお弁当に大活躍しそうです。



花の持つ自然の美を引き出す

-充実のいけばな教室 楽しく開講-



平成28年度のいけばな教室を開講しました。

前年度は、隔月を目安に年4回実施しましたが、大変好評で受講者の希望も多かったため、今年度は5回実施することになりました。

今年度も華道家元池坊教授の高橋由紀子先生を講師にお招きし、楽しく充実した教室にしていきます。

第1回目の5月19日は、開講式を兼ね、12名の皆さん参加のもと平筒沼学習館研修室において、「自由花」を学びました。



花の持つ自然の美しさを
生かした見事な作品が完成

スレート葺きの名匠佐々木信平さんに全面的にご協力をいただきました。熟練の技をどうぞご覧下さい。

佐々木さんは、その卓越した技能により、貴重な文化財の修復のため、全国を飛び回っておられます。佐々木さんのご厚意に心から感謝申し上げます。(佐々木)

編集後記

青葉、若葉が目に鮮やかで、吹く風もさわやかなとても良い季節になりました。田植えも終わり、まずは一安心といったところですね。

さて、今月からのギャラリーは、熟練の技能を持つ